

過去の研修情報

H20年度(2008年度)

		開催日	場所	参加者
第6回 京都府地域リハビリテーション研修会	<p>基調講演 「脳卒中の治療最前線 -発症から療養までの診療システム-」 公立南丹病院神経内科 部長 中瀬 泰然</p> <p>シンポジウム 「脳卒中の地域連携を考える -住み慣れた地域で生活するために-」 「地域リハビリテーション支援センター活動と地域連携」 明治国際医療大学附属病院 理学療法士 松本 和久</p> <p>「急性期～回復期における脳卒中へのリハビリテーションアプローチ ～在宅生活を見据えた取組み～」 公立南丹病院 理学療法士 川辺 康司</p> <p>「維持期における脳卒中のリハビリテーションアプローチの現状と課題」 丹波笠次病院 地域支援部 作業療法士 小室 雅紀</p>	6月28日(土)	明治国際医療大学附属病院	48名
第7回 京都府地域リハビリテーション研修会 「脳卒中の地域連携とリハビリテーション」	<p>基調講演 「乙訓地域における脳梗塞治療・地域連携の現状」 済生会京都府病院 脳神経内科 部長 吉川 健治</p> <p>「乙訓圏域リハビリテーション支援事業と連携の課題」 済生会京都府病院 理学療法士 布川 雄二郎</p> <p>「回復期段階における脳卒中リハビリテーションの現状 -在宅生活からみた連携の重要性-」 第二京都回生病院 訪問リハビリテーション第二かいせい 理学療法士 赤松 友里</p> <p>「維持期のリハビリテーションの現状と課題」 長岡京病院 リハビリテーション科 統括マネージャー 理学療法士 中田 実</p> <p>「退院後の生活とリハビリについて」 長岡京市地域包括支援センター 主任介護支援専門員 山本 美彌子</p>	7月26日(土)	向日市市民会館 会議室1	54名
第4回 京都府リハビリテーション専門職研修会 「脳卒中リハビリテーションの役割と現状」 ～京都府におけるリハビリテーションの現状と課題～	<p>講演Ⅰ「脳障害の理学療法を問う」 森ノ宮医療大学 保健医療学部 理学療法学科 准教授 松田 淳子</p> <p>講演Ⅱ「脳卒中後の高次脳機能障害のリハビリテーション」 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 リハビリテーション科学コース 作業療法学講座 教授 二木 淑子</p> <p>総合討議 指定発言 「京都府におけるリハビリテーションの現状と課題」 京都府理学療法士会 会長 並河 茂</p>	10月18日(土)	京都府立医科大学 附属図書館ホール	121名
第4回 京都府リハビリテーション管理者研修会 「京都府の回復期リハビリテーション病棟の 拡大と充実に向けて」	<p>講演「滋賀県における回復期リハビリテーション医療 大学附属病院が回復期病棟を設置する意義」 滋賀医科大学附属病院 リハビリテーション科 准教授 今井 晋二</p> <p>シンポジウム 座長 京都府リハビリテーション支援センター センター長 武澤 信夫 済生会京都府病院 リハビリテーション科 技師長 布川 雄二郎</p> <p>講演「リハビリテーション病院型回復期リハ病棟の立場から」 京都大原記念病院 病院長 垣田 清人</p> <p>講演「急性期病院における回復期リハビリテーション病棟の意義」 第二岡本総合病院 リハビリテーション科 部長 高橋 守正</p> <p>講演「地域性と回復期リハビリテーション病棟の必要性」 市立福知山市民病院 リハビリテーション科 理学療法士 田和 靖成</p>	1月31日(土)	京都府立医科大学 基礎医学学舎 第1講義室	74名